



ROTARY CLUB OF

# NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN  
2650 No. 2488 2023. 9. 28

創立 1969年(昭和44年)12月13日  
例会日 毎週木曜日18:00より  
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地  
例会場 奈良ロイヤルホテル内  
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2023~2024年度  
国際ロータリーのテーマ

2023~2024年度  
地区のスローガン



世界に希望を生み出そう

「個性、基本、求心力」



2023-24年度 内輪会トロフィー

国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー

RI第2650地区ガバナー  
中野 博美

会 長	中西 吉日出	副 会 長	有馬 康明	会長エレクト	佐川 寛一	直前会長	渡邊 巖	幹 事	笹本 麻琴
会 計	福川 益則	会場監督	野阪 幸男	理 事	井上 直治	理 事	谷垣 嘉輝	理 事	川野 隆祐
理 事	松中 隆	会報委員長	岡崎 義幸						

今月は 基本的教育と識字率向上 ロータリーの友 月間です

第9回(2488回)例会プログラム令和5年9月28日(木)

## 家族親睦移動例会 「貴船川床料理と京都迎賓館」

第8回 (2487回) 例会報告 2023. 9. 7

ソング

「君が代」「奉仕の理想」

来訪者紹介

Maxim Peter君 青少年交換学生  
孫 宇彤さん 米山奨学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2487 回	41	4/8	25/33	8	78.4%
通算2485回修正	41	8/8	33/33	0	100.0%

会長の時間 (中西会長)

今日は、皆様もされている方が多いと思いますが、ふるさと納税制度について、少しお話をさせていただきます。今や、手軽な寄付金制度として良く知られ、地域の特産品など返礼品がもらえるほか、所得税や住民税の控除が受けられることなど、申請手続きが簡単になり、利用者が益々増え、報道では、2022年度のふるさと納税の寄付額が過去最高額を更新し、前年度の1.2倍の9,654億600万円に上ったと総務省から発表がありました。そこで、これまで、このふるさと納税制度が構築されるまでには、度重なる改正を経てきた歴史を少し振り返ってみたいと思います。

この、ふるさと納税は、菅義偉前首相が、総務大臣時代に打ち出し、官房長官になってから、さらに拡充させた「ふるさと納税制度」で知られておりますが、ふるさと納税制度の創設に向けた最初の一步は、2006年10月に、当時の福井県知事であった西川一誠さんからの問題提起で、「故郷寄付金控除」の導入が提案されたことでした。これは、当時の福井県知事であった西川知事が、問題提起され、大都市集中の傾向が強い日本で、地方は将来を担う子どもに未来を託し、コストを費やしていても、その子どもたちが納税前に大都市圏へと流出してしまうことを懸念してのことでありました。つまり、ふるさと納税は、都市と地方の行政収支のバランスの悪さを是正することを目的として、「故郷」に寄付することで、自治体は育てた子どもたちからのコスト回収を期待する制度だったといえます。

そして、菅義偉前首相が、総務大臣時代に打ち出し、官房長官になってから、さらに拡充させたのが、今の「ふるさと納税制度」であります。

菅前総理は、秋田で生まれ、高校卒業まで秋田で育たれ、その後、上京して進学したのは政界入りされました。農家の長男であった菅氏は、家業を継がず、政界入りし、自分を育ててくれたふるさとのことは、いつも気になっておられました。何かよい方法で、ふるさとへ還元できないか、ふるさととの絆をつくれなかと、ずっと考えおられたそうであります。また、同じ思いを持っている人は多く、国民からの賛同は得られるだろうと考えておられました。

そこで、当時の福井県知事であった西川知事の、問題提起もあり、第1次安倍政権で、総務大臣となり、これまで温めていた仕組みの創設に着手されました。

## 会長の時間(続き)

当時、生まれてから高校を卒業するまでの行政サービスには、自治体が、一人に約1,600万円かけておりました。それだけかけて育ててくれたのに、いざ、自分が働いて、税金を納めるとなると、住んでいるところ、つまり都会になるのです。やはり、こうした仕組みが必要だと改めて確信し“今やらないで、いつやるのだ”という固い決意で、制度創設をされたそうであります。しかし、当時の官僚からは、税の根幹を揺るがす、と猛反対をされました。消防や救急、教育、福祉、ゴミ処理といった行政サービスを受けられるのは、現在住んでいる住民であり、その方々が税を負担するという受益と負担の原則から外れると反対されたそうであります。しかし、大きく社会が変わったなかで、戦後すぐのシャープ勧告に基づく税制の考え方も当然変えていくべきであり、人生を通じての受益と負担という考え方があってもよいのではないかと、説得されたそうであります。本日は、ふるさと納税制度の歴史について説明させていただきました。また次回は、制度の仕組みや、現在の問題点など詳しく説明させていただきます。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。

## ニコニコ報告

### 中西吉日出会長

新入会員の品川会員、本日の卓話よろしくお願いたします。

### 三木武彦P会長

今月は私と家内の誕生日、毎年お祝い有難うございます、今年度も頑張ります。

佃尚彦P会長、渡邊巖P会長、植野洋志P会長、谷垣義輝会員、猪上正孝会員、下村由加里会員、松山悦啓会員、東山秀光会員、小松玲子会員、寺田信弘会員、加藤又拓会員、丸山佳映会員

品川会員、本日の卓話楽しみにしております。  
三木会員、84歳のお誕生日おめでとうございます。

### 笹本麻琴会員

品川会員、本日の卓話よろしくお願いたします。  
楽しいお話を期待しています。

## 会員の誕生日祝



### ■9月生まれ■

作田 尋会員	9月1日生まれ
佃 尚彦P会長	9月3日生まれ
三木 武彦P会長	9月7日生まれ
野阪 幸男会員	9月15日生まれ
榎木 晋作会員	9月17日生まれ

## 出席表彰



### ■9月出席表彰■

植野 洋志P会長	皆出席1年(在会14年)
東山 光秀会員	皆出席1年(在会11年)
笹本 麻琴会員	皆出席1年(在会9年)
植田 良壽会員	皆出席1年(在会7年)

皆様、おめでとうございます

皆様おめでとうございます

## 会員ご夫人の誕生日祝

### ■9月生まれ■

三木武彦P会長夫人	里子様	9月20日生まれ
金田宗寛会員夫人	清美様	9月23日生まれ
東山光秀会員夫人	ひろみ様	9月24日生まれ

皆様おめでとうございます

## 幹事報告 (笹本幹事)

特にありません。

## 青少年交換



スイスからの留学生、Maxim Peter君に奈良西RCのバナーを贈呈致しました。

## RLI



地区より2023-24年度RLIファシリテーター委嘱状が安井清悟P会長に交付されました。

## 理事会報告

### 報告事項

1. 日台ロータリー親善会議台北大会の件  
笹本幹事と渡邊直前会長と訪問予定。20日会議懇親会、のみ参加で調整。
2. シンガポール国際大会説明会の件  
11月4日にオンライン開催されます。ZOOMにて笹本幹事、中西会長参加します。
3. 卓話について  
10月5日 卓話者について 米山奨学生 孫さんです。

### 審議事項

1. 10月26日第二回クラブフォーラムの件  
アートフェスタの件を報告と内容確認、そしてその説明および、内容を打合せする。席順は予め決めておく事。
2. 奈良東RCとの奉仕事業の件  
ラオスにて奉仕事業あります。今年度は視察という事で、相澤会員が参加を表明しております。クラブの事業として扱い、(参加費用、現地で必要な分の負担)、旅費は自己負担にて行う。
3. デジカメとムービーの購入  
デジカメとムービーの購入は、スマホで十分な画質の写真、動画も取れるので現状では必要なし。よって今回は新調しない事になります。

## 卓話

### 「自己紹介」

### 品川 賢太郎 会員



第一生命奈良支社の品川賢太郎です。奈良西ロータリーの皆さんこれからどうぞよろしくお願いします。

第一生命と戦争との関わりを中心に、第一生命の紹介、第一生命が取り組む地域貢献活動についての内容に触れさせていただきます。

第一生命は、1902年9月の創業となります。

2年後の1904年、早速、日露戦争が勃発しました。経営体力が無かったのですが、遺族への保険金全額支払を表明しました。「お客様第一主義という経営理念」に則り、保険会社としての使命を果たしました。

大正10年には五大生保の一角に躍進。現在の東京の京橋



## 卓話(続き)

交差点に『第一生命相互館』を建立し、当時東京で一番高い建物で、地上45mありました。しかしながら1923年に、死者50万人も出した関東大震災が発生、ですがこの時も保険金全額支払を表明し、世間の注目を浴びました。

その頃、今の本社の場所には警視庁がありましたが、関東大震災によって焼け落ちてしまいました。警視庁はここを民間に払い下げると発表し、跡地を購入しました。それが現在の第一生命日比谷本社ビルです。日比谷本社ビルは、地上7階、地下4階です。当時「日本一高いのは国会議事堂」「日本一長いのは東京駅」「日本一深いのは第一生命館」といわれました。

戦争がはじまり、昭和19年に入ると戦況は不利に、戦局が苦しくなると陸軍は、弊社社屋を、2～6階まで接收しました。その後、終戦により連合軍による占領が開始されます。

9月15日、マッカーサーを総司令官とするGHQに引き渡されました。

現在も本社6階にマッカーサー記念室があります。当時のたたずまいを残し保存されています。

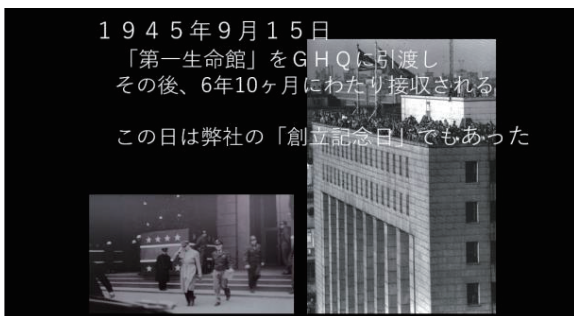
次に第一生命奈良支社についてふれさせていただきます。昭和7年3月に開設、現社屋は昭和55年10月に落成しました。社員310名、お客さま数61,715名となっております。

次に弊社の地域貢献活動についてお話いたします。弊社では、中期経営計画に地域貢献活動を記載しており、本業として取り組んでいます。

具体的には、県内9自治体とは包括連携協定を締結し、様々な協働活動を実施しています。

また、「バンビシヤス奈良」「奈良マラソン」「飛鳥ハーフマラソン」等スポーツ振興を通じた地域貢献活動も展開しています。

本日紹介させていただいた第一生命の歴史はほんの一部です。1902年の創業以来、多大なるご支援のもと、昨年9月に創業120周年を迎えることができしております。これからも皆さまの「一生涯のパートナー」として、奈良のお客さまや地域社会の幸せな未来の実現に貢献してまいります。



### 地域貢献活動

自治体との包括連携協定	
2018年5月	奈良県
2020年7月	橿原市
2022年7月	宇陀市
2022年12月	安堵町
2022年12月	五條市
2023年2月	桜井市
2023年3月	大和高田市
2023年3月	明日香村
2023年8月	平群町



### 2023年8月22日(火)平群町との包括連携協定式



第10回 (通算2489回)例会予告  
例会日 令和4年10月5日(木)

第6回理事会

卓話:「自己紹介」

米山奨学生 孫 宇彤さん

(担当:岡崎・オファス)